

令和2年度 事業報告

I シルバー人材センター事業の概況

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症が世界的規模で拡大し、2度の国の緊急事態宣言も発出されるという未曾有の事態に見舞われ、雇用情勢をはじめ社会全体に大きな打撃を受けたところであり、シルバー人材センター事業においても大きな影響を受けたところでもあります。

こうした中、定時総会は、6月5日に感染症対策を行いつつ会場をセンター集会室に変更し開催しました。理事会も7回書面決議を行うなど、組織運営も大きく影響を受けました。センター事業におきましては、令和2年度は「会員の増加と就業機会の確保」を重点課題とし、新型コロナ感染症禍の状況に対応し、学校休暇時における早朝利用児童受け入れ事業や空き家管理をふるさと納税の返礼品にするなど新たな就業機会の開拓を行い地域の課題解決にも積極的に取り組みました。会員の増加につきましては、会員入会促進キャンペーンを実施するなど会員の増加に取り組んだところではありますが、新型コロナ感染拡大の影響もあり、会員数は大きく減少しました。

安全就業につきましては、就業中の事故や通勤に伴う交通事故防止に向けた取り組みの結果、重篤事故を起こすことなく、会員の就業時前の検温等の健康管理の徹底により会員の新型感染ウイルス感染防止に努めました。

このように大きく社会情勢が変化する中、活力ある高齢者の地域活動拠点として高齢者の社会参加や能力活用、就業機会の拡大に努めました。

II シルバー人材センターの事業実施状況

1. 会員の状況

令和2年度末の会員数は、男性369名、女性126名合計で495名。平均年齢は76.1歳、最高年齢は男性95歳、女性で88歳でありました。

2. 請負・委託等事業実績

受注件数は997件(公共事業13.5%、一般企業等13.8%、個人・家庭70.8%、独自事業1.9%)、会員就業延人員は32,657人日、契約金額は148,565,914円(公共事業55.1%、一般企業等30.2%、個人・家庭12.3%、独自事業2.4%)、就業実人員は412名で就業率は、83.2%となりました。

3. 労働者派遣事業実績

受注件数は38件・派遣就業延人員は4,324人日、契約金額は29,896,013円、派遣就業実人員は68名でありました。

4. 独自事業

チップ化事業、子ども用品リサイクル「あいさ」、シルバー農園、シルバーサロン、会員講師による、子どもの学習支援「おさらい教室」、カルチャー講座「小筆講座」「俳画講座」「子ども習字教室」も引き続き実施されました。

5. 指定管理事業

日進市高齢者生きがい活動センターの管理運営を通じて、高齢者の就業を促進させるため教養、技能などの講習会、未就業者相談会、入会希望者説明会、独自事業等を実施しました。また、一般市民を対象としたカルチャー講座を開催し、センター事業での高齢者の生きがいと交流の拠点として施設が有効利用されました。

6. 就業に関する調査研究及び相談事業

会員に対しアンケート調査を実施し、就業相談等により就業に結びつけることができました。